



＜刑事実務検討会（所内勉強会）のご案内＞

当事務所では刑事弁護の実務に関するテーマを決めて、当事務所所属の弁護士による報告内容をもとに参加者全員で、その理解を深める「刑事実務検討会」を当事務所にて定期的に開催しています。

今回のテーマは「ケースセオリー」です。

現在は、否認事件だけではなく認め事件においても、一貫したケースセオリーを立てて公判に臨むことが求められています。今回の刑事実務検討会では、模擬事例を題材にして、どのように証拠を検討し、どのようにケースセオリーを立てて弁護活動を行うべきかを考えていきます。

この検討会への弁護士・司法修習生・法科大学院生の皆様の参加を歓迎しています。参加を希望される方は、資料準備の都合上、事前にご連絡ください。

当日は、対面とzoomのハイブリッド方式で行います。
会場参加・zoom参加のいずれを希望されるかも、併せてご連絡ください。
なお、会場参加者は20名までとさせていただきます。
会場参加希望者が定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。
新型コロナウイルスの情勢によってはzoom参加のみに変更する場合がございます。

また、実務検討会後に所内にて懇親会を予定しておりますので、是非ご参加ください。参加を希望される方は併せて事前にご連絡ください。

開催日：2023年12月11日(月)18時30分～

テーマ：ケースセオリー

講師：馬淵未来弁護士、平岡百合弁護士、山本真由弁護士
（北千住パブリック法律事務所所員）

参加をご希望の方は

- お名前
- 御所属（修習期／〇〇法科大学院修了／〇大学〇年など）
- 会場参加・Zoom参加
- 懇親会参加の有無

を記載いただいたうえ、下記メールアドレス宛にお申込みください。

参加お申し込み先メールアドレス：kitapubinfo@kp-law.jp



※申込期限：12月8日（金）23時59分まで

※お申し込みいただきましたら、参加受付完了のメールをお送りします。

参加受付完了のメールが届きません場合、12月11日（月）16時までにご連絡ください。